

目標Ⅳ 笑顔のある暮らしづくり

◆課題7 暮らしの中の男女共同参画を推進する

現 況

男女共同参画社会は、ライフスタイルやニーズに応じ、男女が自分の意思で、自分の生き方や暮らし方を選択できる社会であり、女性のみならず、男性にとっても暮らしやすい社会です。

しかしながら、男性の多くは、男女共同参画は「女性の問題」あるいは「家庭の問題」であるとの認識であり、「男性の問題」、「日本の将来の問題」としてとらえる意識が低い状況にあると考えられます。

「境港市男女共同参画に関する市民意識調査」によると、「男は仕事、女は家庭」という考え方に対して、「賛成」あるいは「どちらかといえば賛成」と考える割合が男性35.2%に対して、女性21.2%となっており、固定的性別役割分担意識が男性により強く残っていることがうかがえます。

また、「家庭における役割分担」については、掃除、洗濯、買い物、食事については、「父・夫」と答えた割合が4～5%程度であるのに対し、「母・妻」と答えた割合は40%～60%台となっており、女性にその負担が集中している結果となっています。

しかし、いずれも前回の調査よりその差が小さくなってきています。

男女共同参画社会は、男性にとっても暮らしやすい社会となるものであり、また、日本の社会にとっても大変重要な課題であります。

今後、男性に対して、男女共同参画の意義や必要性について理解を深める働きかけを行うとともに、将来を担う子どもたちに対しても、男女共同参画を正しく理解し、個性と能力を発揮できる大人に育つよう、子どもの頃からの啓発に努めていく必要があります。

＝ 「男は仕事、女は家庭」という考え方について ＝

【問】「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどのように思いますか。

[平成 29 年度境港市男女共同参画に関する市民意識調査]

性別	反対	どちらかとい えば 反対	どちらかとい えば 賛成	賛成	わからない	その他	無回答
全体	22.3%	31.7%	22.3%	5.2%	11.9%	5.5%	1.2%
男	16.9%	29.1%	28.4%	6.8%	12.2%	5.4%	1.4%
女	26.8%	34.1%	17.3%	3.9%	11.7%	5.6%	0.6%
性別無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

＝ 家庭における役割分担 ＝

【問】普段の生活においてあなたのご家庭では、主にどなたが行っていますか。

[平成 29 年度境港市男女共同参画に関する市民意識調査]

項 目	母・妻	夫婦	父・夫	子ども (※)	家族 全員	その他	該当 しない	無回答
1 掃除	46.7%	24.1%	5.5%	3.1%	6.1%	5.8%	4.0%	4.9%
2 洗濯	62.2%	11.6%	5.8%	2.7%	3.1%	5.8%	4.0%	4.9%
3 日常の買い物	47.3%	25.3%	5.8%	3.4%	4.9%	5.8%	3.4%	4.3%
4 食事の支度	67.7%	8.5%	4.0%	3.1%	3.4%	5.5%	3.4%	4.6%
5 食事の後片付け	47.9%	18.9%	8.8%	2.1%	8.2%	5.2%	3.7%	5.2%
6 子どもの世話	23.5%	19.2%	1.2%	0.9%	3.7%	0.3%	37.5%	13.7%
7 家族の介護	17.7%	11.9%	3.1%	1.8%	1.5%	1.2%	49.4%	13.4%
8 PTA等学校行事への参加	24.4%	9.8%	1.8%	0.9%	0.9%	0.3%	47.6%	14.3%
9 自治会活動等の地域活動	21.3%	21.3%	26.5%	2.4%	2.7%	3.7%	13.7%	8.2%
10 資産の管理	30.2%	28.1%	19.5%	3.4%	2.1%	4.0%	6.4%	6.4%
11 高価な商品購入の決定	14.3%	42.7%	16.5%	2.7%	6.7%	2.7%	7.9%	6.4%
12 子どもの教育・就職	10.7%	29.9%	1.8%	3.7%	3.1%	0.3%	38.1%	12.5%

＝ 男女共同参画社会に必要なこと ＝

【問】 今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくために必要だと思うこと。(○は5つまで)

[平成 29 年度境港市男女共同参画に関する市民意識調査]

項 目		全体	男性	女性	性別無回答
1	男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす	50.6%	48.6%	52.0%	100.0%
2	男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくす	17.1%	22.3%	12.8%	0.0%
3	夫婦や家族間での会話など、コミュニケーションをよくはかる	53.0%	52.0%	53.6%	100.0%
4	年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等について当事者の考え方を尊重する	29.9%	21.6%	36.3%	100.0%
5	社会の中で、男性による家事などについても、その評価を高める	28.7%	25.7%	31.3%	0.0%
6	労働時間の短縮や休暇を取得することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする	37.8%	36.5%	39.1%	0.0%
7	男性が家事などに関心を高めるよう啓発や情報提供を行う	24.1%	23.0%	25.1%	0.0%
8	研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高める	19.2%	20.9%	17.9%	0.0%
9	子育てや介護、地域活動を行うための、男性の仲間（ネットワーク）づくりを進める	16.8%	14.9%	18.4%	0.0%
10	仕事との両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設ける	18.0%	13.5%	21.8%	0.0%
11	その他	4.0%	2.7%	5.0%	0.0%
12	特に必要なことはない	6.7%	8.1%	5.6%	0.0%
13	無回答	8.8%	10.8%	7.3%	0.0%

役 割

〈注〉境港市男女共同参画推進条例のなかで、「責務」が明記されている「市民」、「事業者」、「市民活動団体」、「教育関係者」、「市」について、「役割」を定めます。

市 民

男女がともに、仕事と家庭のバランスのとれた働き方・家庭のあり方を考え、男性は、家事や育児、介護などに積極的に参画します。

教育関係者

子どもの発達段階に応じ、人権尊重や男女共同参画の意識をはぐくむ教育を充実します。

市

男性の男女共同参画に関する理解を促進するため広報・啓発や、家事や育児、介護などへの参画を促進するための研修会等を実施します。

施策（１５） 男性にとっての男女共同参画の理解を促進します

【 施策の基本的方向 】

男性の固定的性別役割分担意識を解消し、男女共同参画の意義や必要性について理解を促進するため、広報・啓発や学習機会の情報提供を行います。

【 主 な 取 組 】

- ◇市報「みんなで拓く人権文化」欄等で、男性にとっての男女共同参画の理解を促進します。
- ◇鳥取県男女共同参画センター（よりん彩）が開催する男性向けの研修会の情報提供を行います。

施策（１６） 家庭生活への男性の参画を促進します

【 施策の基本的方向 】

あらゆる世代の男性が、家庭生活に参画することのやりがいや喜びを見出すことができるよう、家事、子育て、介護に関する研修会等の開催や情報提供を行います。

【 主 な 取 組 】

- ◇男性の家事や育児・介護への参加が図られるよう、料理教室や両親学級、家族介護教室等を実施します。
- ◇鳥取県男女共同参画センター（よりん彩）が開催する男女共同参画イベント・研修会の情報提供を行います。

◆課題 8 自立と協働をはぐくみ、誰もが安心して

暮らせる環境づくりを進めます

現 況

少子・高齢化が進み、雇用や就業環境が厳しさを増す中、貧困に苦しむ人や地域社会で孤立する人など、様々な困難を抱える人が増えています。

特に、ひとり親家庭、障がい者、高齢者や女性は、厳しい生活環境や雇用環境に置かれやすい状況にあります。そのうち女性は、非正規雇用者が多いことや、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメントの被害などにより社会生活に支障をきたし、生活上の困難に陥りやすくなっています。

今後は、男女共同参画の視点から、様々な支援を必要とする状態に置かれている人々が安心して暮らせる環境の整備を行う必要があります。

役 割

〈注〉境港市男女共同参画推進条例のなかで、「責務」が明記されている「市民」、「事業者」、「市民活動団体」、「教育関係者」、「市」について、「役割」を定めます。

市 民

高齢者や障がい者を、地域で受け入れます。高齢者も、これまでの経験を生かして、地域活動に積極的に参画します。

すべての市民が、高齢者や障がい者への理解を深め、配慮や手助けを実践します。

市

高齢者や障がいのある人が、社会を支える重要な一員として、家庭や地域で、安心して暮らせるよう、地域生活の支援や生活環境の向上に取り組みます。

施策（１７） 高齢者が安心して暮らせる環境づくりを進めます

【 施策の基本的方向 】

高齢者が地域とのつながりをもちながら、住み慣れた地域で安心して暮らせるためには、男女の生活実態、意識、身体機能等の違いに配慮したきめ細かな自立支援策の展開が必要です。

高齢者が地域と関われるよう、高齢者の生きがいや仲間づくりの支援、各種団体等への参加の支援等について、関連団体と連携をして進めていきます。

【 主 な 取 組 】

◇ことぶきクラブ連合会に対して、活動費を助成し、その活動を支援します。

◇高齢者サークルに介護予防を委託します。

◇高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく施策に取り組みます。

施策（１８） 障がいのある人が安心して暮らせる環境づくりを進めます

【 施策の基本的方向 】

障がいのある人が家庭や地域の一員として安心して暮らすことができるよう、障がいに対する正しい理解を認識を深めるとともに、生活支援や生活環境の向上に取り組むみ、社会参画と支援を行います。

【 主 な 取 組 】

◇障がいのある人からの相談に応じ、指導や情報提供を行う相談員を設置します。

◇地域福祉計画に基づく施策に取り組みます。

施策（１９） DVやジェンダーに関する悩みの相談、救済・支援
体制づくりを進めます

【 施策の基本的方向 】

配偶者や恋人からの暴力を相談することは容易なことではないため、十分な配慮とプライバシーの保護に努め、相談、保護体制づくりを進めていきます。

【 主 な 取 組 】

◇家庭児童相談室でDV相談等に対応します。

◇婦人相談員等の各種研修会に参加し、相談員の資質向上を図ります。

◆課題9 生涯を通じた、男女の健康の保持・増進を 支援する

現 況

「境港市男女共同参画に関する市民意識調査」では、「介護が必要になったとき、誰に介護してもらいたいと思うか」との問に対し、「介護施設等の職員」と回答した人は全体で31.1%でしたが、「配偶者」との回答した男性は47.3%、女性は27.4%でした。また、「息子」よりも「娘」と回答する割合も多くなっています。

すべての人が、その個性と能力を発揮して、いきいきと暮らすことができる社会を実現するためには、なによりも「健康寿命」を伸ばすことが重要です。そのためには、男女が互いの身体的性差を十分に理解し合い、生涯にわたって健康で充実した生活をおくる必要があります。

女性には、思春期、更年期、高齢期と男性とは異なる健康問題があり、男性にとってもメンタルヘルスの問題などを抱える傾向があります。

また、食生活や運動不足などを要因とした生活習慣病も増加しています。

生涯にわたって心身ともに健康に過ごすには、日頃からの健康保持・増進に向けた取組の推進が重要です。

= 介護について =

【問】 あなた自身が介護が必要になった時、誰に介護をしてもらいたいのか。

[平成29年度境港市男女共同参画に関する市民意識調査]

性別	配偶者	娘	息子	娘の夫	息子の妻	ホームヘルパー	介護施設等の職員	その他	無回答
全体	36.6%	11.9%	2.1%	0.3%	0.3%	8.5%	31.1%	5.8%	3.4%
男	47.3%	3.4%	0.7%	0.0%	0.0%	6.8%	32.4%	4.7%	4.7%
女	27.4%	19.0%	3.4%	0.6%	0.6%	10.1%	30.2%	6.7%	2.2%
性別無回答	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

役 割

〈注〉境港市男女共同参画推進条例のなかで、「責務」が明記されている「市民」、「事業者」、「市民活動団体」、「教育関係者」、「市」について、「役割」を定めます。

市 民

一人ひとりが健康の大切さを認識し、日常的に自らの健康づくりに取り組みます。

事業者

健康診断や各種がん検診の受診を促進します。

教育関係者

命や身体を大切にすることや、性に対する正しい知識を理解することができるよう、学習や相談体制を充実に努めます。

市

男女がともに生涯を通じて主体的に心身の健康維持や増進・管理ができるように、健康に関する学習機会の提供や啓発、相談体制の充実に努めます。

施策（20） 性に関する健康と権利の理解を深めます

【 施策の基本的方向 】

生涯を通じて豊かな人生を送るためには、男女がお互いの身体の特徴を十分に理解しあい、健康についての正確な知識、情報を得ながら、心身ともに健康を維持していくことが大切です。

特に女性は、妊娠や出産等に関わり、生涯を通して男性とは異なる多くの健康上の問題に直面することから、リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の考え方を認識し、性差に応じた健康を支援する取組が必要です。

男女が互いの健康と権利を尊重できるよう、必要な知識の普及や意識の醸成を図ります。

[リプロダクティブ・ヘルス／ライツ]

性と生殖に関する健康と権利と訳され、個人、特に女性が生涯にわたって主体的に自らの身体と健康の保持増進と自己決定を図ること、そのための身体的、精神的、社会的な諸権利が基本的人権として保障されていることを意味しています。

【 主 な 取 組 】

- ◇健康の保持増進のための相談、普及啓発、健康診断・保健指導を実施します。
- ◇女性特有のがん検診推進事業の実施や検診啓発資料等の配布を行います。
- ◇妊産婦健診及び健康相談を実施します。
- ◇リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）に関する正しい知識の普及啓発を図ります。
- ◇学習指導要領に則り、小・中学校において性教育を実施します。
- ◇境港市男女共同参画センターに関連資料や図書の充実を図ります。

施策（２１） 生涯を通じた男女の健康管理・保持・増進対策を推進します

【 施策の基本的方向 】

生涯を通じて心身ともに健康に過ごすためには、健康づくりの大切さを認識し、日頃からの健康保持・増進、管理が大切です。

男女それぞれが若い頃から介護予防、認知症予防など、主体的に行えるように、健康に関する広報・啓発、学習機会の提供を行います。

また、健康の大切さ、命の大切さ、病気の予防などについて、学校などでの健康教育を行います

【 主 な 取 組 】

- ◇「境港市健康づくり推進計画」に基づく政策に取り組みます。
- ◇健康の保持増進のための相談、普及啓発、健康診断・保健指導を実施します。
- ◇こころの健康に関する啓発を行います。
- ◇スポーツ教室・講習会、スポーツ大会などを開催し、生涯スポーツの推進を図ります。
- ◇元気シニア増やそう（フレイル予防）事業を展開します。
- ◇境港市男女共同参画センターに関連資料や図書の実を充実を図ります。

[元気シニア増やそう（フレイル予防）事業]

- ・「フレイル」とは要介護（又は要支援）になるまでの虚弱な状態。
- ・ 要介護になる理由は生活習慣病によるものとフレイルによるものに大別されており、研修を受け養成されたサポーターが市民に対してフレイルチェックを実施する。市民は自主的に地域での健康づくり、介護予防に取り組ながら、チェックを受け、フレイル予防を学び、気づき、自分事化する。